

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

FIG 大会 2026 からのニュース - 最初から最後まで、世界トップクラスの講演者が登壇
注：原文（英文）をご覧になるには[こちら](#)

第 28 回 FIG 大会 2026 年 5 月 24 日～29 日

最初から最後まで、世界トップクラスの講演者が登壇

本会議：2026 年 5 月 25 日～28 日

FIG 総会：2026 年 5 月 24 日および 29 日

プレ・イベント：2026 年 5 月 23 日～24 日

南アフリカ・ケープタウン

開会式で感銘を呼ぶ基調講演者

FIG 大会 2026 の開会式では、FIG 大会そのもの、そのテーマ、そして唯一無二の開催地について、華々しくご紹介いたします。1 週間の幕開けにふさわしいお祭り気分です！南アフリカならではの温かいおもてなしと、文化的なパフォーマンス、そして歓迎の挨拶でお迎えいたします。

基調講演者はシンディスワ・ムザモ博士で、「持続可能な開発の民主化：21 世紀における女性、リーダーシップ、そして包摂的成長」について講演します。

[ビデオメッセージ](#)で、基調講演者をぜひご覧になってください。

本会議では、4 日間の各日、毎朝、素晴らしい全体会議から 1 日が始まります：

全体会議 1

未来を形作る：強靱性のある実践を推進するために持続可能な政策を提唱する戦略的リーダーシップ

登壇者

Janet Edeme. アフリカ連合農村経済部長

Mika-Petteri Torhonen, 世界銀行土地保有制度主任

Diane Dumashie, FIG 会長

Ignite Presentation: Paula Dijkstra, 「FIG と SDGs」タスクフォース議長

全体会議 2

気候変動に対して強靱な未来の実現：土地統治における構築環境(built environment)と海洋環境の連携、および人と土地の関係

登壇者

Ward Anseeuw, 国連食糧農業機関 (FAO) 土地保有制度シニアチームリーダー

Clarissa Augustinus, FIG 大使兼「FIG 気候コンパス」タスクフォース議長

Luigi Sinapi, 国際水路機関 (IHO) 事務局長

Nicholas Mclean, 王立公認測量士協会 (RICS) 会長, 英国

全体会議 3

連携したデジタル未来の構築：地理、データ、テクノロジーの交差点におけるイノベーション

登壇者

Victor Khoo, シンガポール土地局 測量・地理情報部 主任測量士兼部長

Lena Halounova, ISPRS 会長

James Norris, 英国地理院国際政策主任

Craig Hill, ライカジオシステムズ マーケティング・サービス担当副社長

Ignite Presentation: Georg Gartner, ICA 会長

全体会議 4

パートナーシップと知見による成果の実現：共通の目的のもとで包括的な取り組みの推進
登壇者

Andre Nonguierma, 国連アフリカ経済委員会（ECA）GiMS セクション長

Nomfundo Ntloko, 南アフリカ土地権利返還委員会土地請求担当委員長

Beth Roberts, Landesa 会「女性の土地を守る」国際先導局長

Emmanuel Nkurunziza, 開発資源地図作成地域センター（RCMRD）事務局長

Ignite Presentation: Innocent Antoine Houedji, 「アフリカの土地のための若者イニシアティブ（YILAA）」創設者兼局長

技術プログラムの全内容が公開されました

技術プログラム・ハイライト

「測地学の未来を強化する：若手科学者の育成」

Franck E. K. Ghomsi（カナダ）、Rebekka Steffen（スウェーデン）、Julia A. Koch（スイス）、Anna Klos（ポーランド）、Rebecca McGirr（オーストラリア）

技術プログラム・ハイライト

EU の宇宙データを活用したナイジェリアのスマート都市計画

ナイジェリア・オウエリ市におけるリモートセンシングに基づく土地利用モデルのパイロット研究：Vivian Ndidiamaka Asogwa、Juliet Ngozi Egenamba（ナイジェリア）

[技術プログラムの全内容はこちらをご覧ください](#)

プログラムは変更される場合があります。

FIG 2026 大会は、10 の技術分科会が推進するグローバルな視点に立った充実した内容で構成されています：

1. FIG 第 1 分科会：専門職の標準と実務

地理空間データインフラ：政策、標準、実践

2. FIG 第 2 分科会：専門職の教育

教育・研修の最前線：的を絞った専門教育活動を通じて、急激に変化する技術環境に対応する

3. FIG 第 3 分科会：空間情報の管理

ビッグデータ応用と新たな課題

4. FIG 第 4 分科会：水路測量

気候変動と環境悪化に直面したブルーエコノミーの保全

5. FIG 第 5 分科会：測位と測定

「どこ」の科学と応用における能力構築と専門性構築

6. FIG 第 6 分科会：応用測量

応用測量における構造的デジタル・ツイン・フレームワーク、応用技術

7. FIG 第 7 分科会：地籍測量と土地の管理

包括的発展のための持続可能な土地管理

8. FIG 第 8 分科会：空間の計画と開発

強靱性強化のための土地・海洋空間計画の活用

9. FIG 第 9 分科会：不動産の評価と管理

一括評価と土地基準課税による地方自治体サービスの資金調達

10. FIG 第 10 分科会：建設の経済と経営

建設産業の未来像としてのデジタル化

会議の全体テーマ

- 変化する世界のための地理空間イノベーション
- 持続可能な未来のための強靱な土地・水・天然資源の管理運営
- 未来に残る専門職：変化する社会に貢献する知識・技能・基準・倫理
- 持続可能な居住環境とグリーン経済
- SDGs を超えた世界への貢献：政策・技術・人々の統合

ステップ 1：本会議、技術視察ツアー、交流イベントへの登録

[本会議登録](#)時に、ケープタウンでの技術視察ツアーおよびプレ・イベントを選択できます：

技術視察ツアー：

- 地理空間情報総局
- 測量総局
- 南アフリカ天文台 - 昼間または夜空ツアー

[技術視察ツアーの詳細はこちら](#)

プレ・イベント：

- ヤング・サーベイヤーズ会議
- 実務者のための基準座標系セミナー
- 土地の価値と地籍 - AI 時代における不動産透明性のためのツイズ
- 気候変動対策が不動産価格に与える影響と現実検証：評価モデルとデータは目的に適合しているか？

[プレ・イベントの詳細はこちら](#)

ガラ・ディナーはゴールドレストランで開催され、南アフリカならではの活気あふれる夜となります。

ステップ 2：ホテルと航空券を予約し、提供されるレジャーツアーで南アフリカを探索

外部ツアーオペレーターを通じて、大会期間中に様々な[ツアー](#)が提供されます。

会議センターCTICC 近隣の[ホテル](#)を予約することをお勧めします。大会参加者のために特別料金が設定されています。

FIG 大会 2026 は、専門家である皆様に次のような機会を提供します。

- 80~90 カ国からの参加により、グローバルに学び、情報を共有する
- 幅広い分野の専門家によるセッションや発表により、専門分野、文化、世代、セクター、職業の枠を超えたネットワークを構築する
- キャリア、組織、コミュニティにインパクトを与える
- 集中して、共同作業に専念できる、邪魔の入らない現場での時間を楽しむ

大会に関する詳細情報は、大会ウェブサイトでご覧いただけます：www.fig.net/fig2026

スポンサーシップと出展の機会

スポンサーシップオプションと展示スペースの予約受付を開始しました。世界中の専門家に向けて御社をアピールしませんか？オプションをご確認ください。

- [スポンサーシップ](#)
 - [展示](#)
 - [PDF 版資料](#)
-

以上、よろしくお願いいたします。

Ms. Henni A. Kanstrup

広報・イベント・プロジェクト・コーディネーター

国際測量者連盟